



あるような、ないような。  
もやのような「心のあり方」を、  
この手でしっかり掴みたい。

もしもの時も、遠い未来も、かけがえない家族を守り抜く。  
そのための強さとしなやかさを求めるとは、住まいづくりの扱い手にとって、  
何よりも大切だと思う。「安心」とは、そこから生まれるものだと思うから。

そう、「安心」は確かにとても大切です。  
だけど、わたしと他の誰かの「安心」は、果たして同じものなのでしょうか。  
いや、そもそも「安心」とは何なのでしょうか。

トーシン不動産販売は、そんなことから考え始めました。  
でも、考えても、考えても、どこか掴みきれない。  
確かに感じられるのに、あるような、ないような。

そして、気づかされたのは、それは実体のない「心のあり方」だということ。  
楽しい、嬉しい、悲しい、腹立たしい。  
いろいろな感情と同じく、人それぞれの中にあるものだ、と。

すなわち、「安心」の基準は、人それぞれ。  
だからといって、安易に無責任に自分のモノサシだけで「安心」とは言いたくない。

一邸ごとに緻密な構造計算をして  
耐震等級の「最高等級3」を取得しているのも、そんな考え方から。  
わたしたちは、いつまでもご家族を守り抜ける「安心」を、  
目に見えるカタチで提供することにこだわります。

「違う」に、こだわる。

N·ist

エヌ・イスト